令和 5 年度壬生町立壬生小学校 学校経営構造図

かしこく 教育目標 やさしく たくましく

〈学校経営の指標〉

『人は人の中で人となる』

〈経営の理念〉

「必要なこと だから 力を合わせて」❸ 逞しさと実践力を育む教育活動 〈経営の方針〉

- ①子供が第一のチーム壬生小
- ②本校ならではの教育の展開
- ③集団で学び、活動する効果の最大活用 !
- ④主体的な学びの充実と生きて働く実践力の育成
- ⑤地域に根ざし、地域とともにある学校づくり

【学校経営の重点】

- 組織力を生かす学年・学級経営
- ② 豊かな心を育む教育活動
- 確かな学力と学ぶ力の醸成
- **6** チーム学校で取り組む心に寄り 添う児童指導・特別支援教育と、 リスクマネジメントの徹底

教職員の願い

児童の実態

努力目標と主な具体策

思いやりのある子

保護者の要望

地域からの要望

(1) 規律と温かい交流のある学級集団づくり や実践的・体験的な活動をとおして、一人 一人の自己肯定感や自己有用感を育む。

- (2) 基本的な生活習慣、礼儀、公徳や規範意 識、情報モラルの醸成を図る。
- (3) 自他の生命や人権を尊重し、公共物を大 切に使おうとする態度を育てる。
- (4) 進んで人の役に立ち、自分の仕事や役割 に誠実に取り組もうとする態度を育てる。

深く 〈努力目標〉

(1) 基礎的・基本的な知識・技能を確実 に習得させる。

考える子

- (2) 主体的・対話的で深い学びを目指して、 思考力・判断力・表現力を育成する。
- (3) 習得した知識・技能を活用して、自ら 考えたり表現したり、自身の学習を調整 し、ねばり強く学ぶ態度を育む。

ねば り強い子

〈努力目標〉

- (1) 体育や体力づくり、スポーツ活動を工 夫・充実させ、体力、根気や運動の意欲 を育てる。
- (2) 健康の保持増進やよりよい生活を主 体的に築いていく実践力を育てる。
- (3) 自他の安全に気を付け、自ら判断し て、命を守る行動ができる実践力を育て る。

〈主な具体策〉

〈努力目標〉

①多様性を認め合い、支え合える学級集団づくり

- ●職員同士の支え合いと、余裕をもって一人一 人の児童の心に寄り添うことの徹底
- ●Q-Uの効果的活用(学年チームでの実態把 握・方策・実践・評価のPDCAサイクル)
- ●支援ニーズの共有といじめ未然防止の徹底
- ●教育相談や学業指導の充実
- ●意図的な遊びやグループワークの実践、学 級づくりの時間での計画的な仲間づくり
- ●自主的な係や当番活動での協働と絆づくり

②学校行事等の工夫・改善

- ●目的の明確化、効果的な事前指導・振り返り、 関連する活動の充実など、学年で共有・協働
- ●全校体制による絆を深める異年齢集団活動 (清掃、なかよし遠足、6年生を送る会等)

③基本的な生活習慣の育成

- ●生活のきまりや生活目標の適切で効果的な指導
- ●あいさつ・返事・靴揃え、立腰の定着
- ●ノーテレビ・ノーゲーム・ノーネット週間の 実施(家庭のルール・フィルタリング等、早 寝・早起き・しっかり朝ご飯の啓発)
- ネット・ゲーム依存予防のための支援の充実 と情報モラル教育の確実な実施

4豊かな心を育む教育活動の充実

- ●教育活動全体で関連を図って進める道徳教 育と道徳科の授業の工夫・改善
- ●心を育てる論語教育の推進

〈主な具体策〉※学校課題研究と関連

①基礎的・基本的な学習内容の習得

- ●わかる喜び、できる嬉しさ、学び合う楽し さを実感できる授業:ねらいの提示、導入 と振り返りの工夫、学習評価の充実など
- ●ねらいに迫るための効果的な I C T 活用
 - ・GIGA端末の効果的・効率的活用
 - ICT、デジタル教科書・音声ペン付き 教科書、AIドリルの活用
- ●個別最適な学びや発展課題の充実
- ●アセスメントと個に応じた補充学習の循環確立 ・全校体制によるベリータイムの充実
 - ・系統的・発展的な教材、指導方法の確立
- ●学習の約束の徹底(机上整理、姿勢、話し 方・聞き方等学び合いの仕方)

②考える力や豊かな表現力の育成

- ●学習の目的、場面に応じて、意図的に取り 入れる言語活動の充実
- ●わかりやすく話し、書き、伝え合う力の育 成と、考えを広め、深める学び方の習得
- ●読書の充実: 必読図書選定、町図書館の利 用推進、読書習慣(家読、感想)の定着化
- 専科教員を生かした外国語教育の充実

③主体的な態度と実践力の育成

- ●調べ学習や協同学習による学び合いの充実
- ●主体的・対話的で深い学びを目指して、 生きて働く力、学び続ける力の獲得
- ●家庭学習(宿題、自主学習、読書)の習慣化

〈主な具体策〉

①基礎的な体力の向上

- ●体力を高める運動のルーティン化
- ●新体力テストの分析や児童の特性・実態に 応じた体力づくりの実施
- ●持久走記録会、なわ跳び活動の充実
- ●学級の活動や遊びの時間の活用と工夫
- ●ボルダリング設備有効活用の工夫

②健康教育の充実

- ●健康に関する生活習慣の定着・実践力育成 (感染症や熱中症予防のための行動、身の回 りの清潔、衛生習慣の励行)
- ●生命尊重に関する指導や薬物乱用防止教室 の実施

③食育指導の充実

●食に関する指導の充実:食べる量、栄養の バランス、食べ方、食事のマナー等の習慣 づくり、知識・技能と実践力の育成

④安全指導の充実

- ●情報安全に関する授業の系統的・継続的な
- ●登下校時や生活の中の安全指導の徹底
- ●保護者及び地域と連携した登下校見守りの 充実
- ●交通安全の徹底(自転車ヘルメット着用)
- ●命を守る避難訓練の充実
 - ・災害・不審者等多様な危機への対応
 - ・ 予告無しの実践的な訓練

計画(P)・実践(D)・評価(C)・改善(A)のサイクルによる組織的なカリキュラムマネジメントと業務改善

|**特別支援教育の充実 一**人一人の教育的ニーズを踏まえ、可能性と個性を伸ばす教育を推進する。 ・個別の支援計画等の実践・評価のサイクル化 ・交流学習の充実 ・校内委員会・教育支援の充実 ・授業のユニバーサルデザイン化 ・合理的配慮の充実 ・個別最適な学びの推進

*SC·SSW、医療機関、関係機関等と連携を図った各種検査の実施・分析と支援体制の充実

学校運営協議会(コミュニティ・スクール) 学校と地域(保護者を含む)が連携・協働し、 地域の教育資源を生かして、子供たちの教育 を充実させる。学校が地域の発展に寄与する。

栃木県教育振興基本計画

下都賀地区学校教育の重点

壬生町の学校教育

·学力向上12施策 ·不登校改善12施策